

平成 23 年度抛出委託単価について

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会  
 理事会・評議員会 資料  
 平成 23 年 1 2 月 7 日・1 6 日

● 「抛出委託単価」算出の計算式

$$\text{抛出委託単価} = \frac{(\text{①想定額} - \text{②「現に要した費用」の見込金額}) \times 1/2}{\text{④特定事業者からの再商品化委託申込量の総量}} \times 1.05$$

<平成 23 年度抛出委託単価の算出根拠>

		①想定額※ (円)	②「現に要した 費用」の見込額 (円)	③ = (① - ②) × 1/2 合理化抛出金 の見込額 (円)	④再商品化 委託申込 見込量 (トン)	平成 23 年度 抛出委託 単価 (円/トン)
ガラスびん	無色	405,811,987	416,366,764	0	148,219	0
	茶色	438,008,270	426,648,648	5,679,811	112,477	100
	その他	663,879,422	623,188,926	20,345,248	101,840	300
PET ボトル		411,954,876	175,528,444	118,213,216	265,295	500
紙製容器包装		52,237,826	24,600,000	13,818,913	39,500	400
プラスチック製容器包装		38,589,515,000	34,385,218,000	2,102,148,000	837,000	2,700

注 1) 市町村への合理化抛出金は、想定額よりも「現に要した費用」が下回ってはじめて抛出されます。

注 2) 計算の結果、③ = (① - ②) × 1/2 がマイナスあるいは 0 (ゼロ) となる場合、抛出委託単価は 0 (ゼロ) となり、合理化抛出金は生じません。

注 3) 合理化抛出金の見込額、再商品化委託申込見込量、抛出委託単価は端数調整しています。

※平成 23 年度想定額の求め方 (「想定単価」 × 「想定量」)

素材別/再商品化手法別		想定単価 (円/トン)	想定量 (トン)	想定額 (円)
ガラス びん	無色	3,812	106,456	405,811,987
	茶色	4,264	102,722	438,008,270
	その他	6,331	104,862	663,879,422
PET ボトル		2,083	197,770	411,954,876
紙製容器包装		1,852	28,206	52,237,826
プラスチック製 容器包装	材料リサイクル(トレイ)	23,858	853	38,589,515,000
	材料リサイクル(トレイ以外)	70,510	360,251	
	油化	68,935	0	
	高炉還元剤化	40,632	32,335	
	コークス炉原料化	43,188	200,638	
	合成ガス化	40,172	79,382	

注 1) 想定量は特定事業者負担分のみ。 注 2) 想定単価、想定額は消費税を含まず。

(参考) 平成 22 年度 抛出委託単価について

<平成 22 年度 抛出委託単価の算出根拠>

平成22年度分		①	②	③ (①-②) × 1/2	④	③ ÷ ④
		想定額※ (円)	「現に要した費用」 の見込金額 (円)	合理化抛出金 の見込金額 注1) (円)	再商品化 委託申込 量の総量 (トン)	平成 22 年度 抛出委託単価 (円/トン)
ガラスびん	無色	306,833,670	407,824,600	0	164,929	0
	茶色	374,003,379	435,838,596	0	135,762	0
	その他色	537,717,139	649,240,830	0	100,551	0
PETボトル		954,104,945	260,531,633	346,786,656	249,093	1,500
紙製容器包装		144,258,171	53,600,000	45,329,085	37,700	1,300
プラスチック製 容器包装		52,750,708,355	33,897,087,000	9,426,811,000	964,000	10,300

注1) 計算の結果、(①-②) × 1/2がマイナスあるいは0(ゼロ)となる場合は、合理化抛出金は0(ゼロ)となります。

注2) 合理化抛出金の見込金額、再商品化委託申込量の総量、抛出委託単価は端数調整しています。

注3) 市町村への再商品化合理化抛出金は、想定額よりも「現に要した費用」が下回ってはじめて抛出されますが、ガラスびんの場合は「現に要した費用」の方が上回る見込みのため、平成21年度の合理化抛出金は発生しない見込みです。

(参考) 各数値の前年度比較

	平成 2 2 年度			平成 2 3 年度	
	合理化抛出金 見込額 (円)	抛出委託単価 (円/トン)	抛出金支出額 実績 (円)	合理化抛出金 見込額 (円)	抛出委託単価 (円/トン)
ガラスびん無色	0	0	0		
茶色	0	0	0	5,679,811	100
前年度比較				0	0
その他色	0	0	0	20,345,248	300
前年度比較				0	0
PETボトル	346,786,656	1,500	340,433,146	118,213,216	500
前年度比較				346,786,656	1,500
紙製容器包装	45,329,085	1,300	44,671,017	13,818,913	400
前年度比較				45,329,085	1,300
プラスチック製容器包装	9,426,811,000	10,300	9,586,817,625	2,102,148,000	2,700
前年度比較				9,426,811,000	10,300